



北新庄地区自治振興会

第8回総会資料

これからもこの地区に住もう、
どうせ住むなら、
豊かで楽しいこの地区がいい

北新庄地区自治振興会

於：北新庄公民館

平成23年4月21日（木）

午後7時30分～

北新庄地区のうた

北新庄村の歌

北新庄より村 刈り村
 晴れてうれしい みどり田に
 八区心を 一つにそめて
 はたらきめこう 合言葉
 愛とまことの 清い村

北新庄より村 進む村
 昇る旭に 迎えられ
 清くさやかな 光を仰ぎ
 のぞみの道は ほど近い
 のびよのびよと 進む村

北新庄より村 模範村
 こころをみがく 人の道
 はたらく誠 この一すじに
 汗と感謝の 花として
 美しく明るく たから村

北新庄小唄

何と いうても
 わが里うれし
 日野の小富士を
 朝夕ながめ
 広い沖田で
 米作る

ホニニサー ホニニサー
 何と いうても
 わが里うれし
 黄金渡が
 さつとたつ

ホニニサー ホニニサー
 何と いうても
 わが里うれし
 村の鑓守の
 たいこがはずむ
 踊り続けよ
 夜更けまで

ホニニサー ホニニサー
 何と いうても
 わが里うれし
 三里山から
 日が昇る
 ホニニサー ホニニサー

ふるさと我が町北新庄

春の陽ざしに 葉の花が
 風に吹かれて ゆれてゐる
 緑に芽える 三里山
 浅水川の 水清き
 ふるさと我が町 北新庄 北新庄

ほたる飛び交う 水際に
 田んぼのかえるも 唄い出す
 まつりが近い 地蔵盆
 にここにおわす 紅地蔵
 ふるさと我が町 北新庄 北新庄

黄金色した 一面の
 秋の寒りは 汗のあと
 つかれをいやす 長月の
 月見の夜の 静けさよ
 ふるさと我が町 北新庄 北新庄

小雪降りつつ 左義長の
 笑顔うれしい 祈願祭
 ゆかしい歴史 つづくよに
 伝えてゆくよ いつまでも
 ふるさと我が町 北新庄 北新庄

北新庄地区自治振興会第8回総会次第

1. 開 会

2. 市民憲章唱和

3. 北新庄地区自治振興会会長挨拶

4. 来賓祝辞

5. 議長選出

6. 総会成立宣言

7. 議 事

第1号議案

平成22年度地域振興事業報告(案)及び平成22年度収支
決算書(案)並びに監査報告について

第2号議案

平成23年度北新庄地区地域振興計画(案)について
((平成23年度事業計画及び平成23年度収支予算)含む)

第3号議案

平成23年度北新庄地区自治振興会役員の承認について(案)

8. 議長退席

9. そ の 他

10. 閉会のことば

11. 閉 会

平成22年度北新庄地区地域振興事業実績表(一般事業)

(単位：千円)

事業名	事業内容	平成22年度		実績		差額	
		事業費	事業収入額	事業費	事業収入額	事業費	事業収入額
青少年育成部							
放課後子供プラン支援事業	「自治会活動のための保険」に一括加入する	133		135	0	-2	0
親子ふれあい事業	なのはなロード種まき、電田ひろばで電車を走らせる	30		19	0	11	0
不良行為防止パトロール事業	のぼり旗設置、特定箇所のパトロール	15		0	0	15	0
地区納涼祭事業	納涼祭(集客目標700名)	325		296	0	29	0
高速道路周辺の環境浄化事業	高速道路側道周辺環境浄化	0		0	0	0	0
不良行為防止のぼり旗設置事業	旗、旗ざおの更新	0		0	0	0	0
親子ふれあい事業	21年度に集中整備した環境の維持、改善 図書を購入	50		44	0	6	0
青壮年交流事業	地区内青壮年層の交流機会づくり 壮年士の再結集呼びかけ、タイムカプセル用容器購入	50		37	0	13	0
青少年啓発事業	地区の大規模イベント等の機会を捉え、啓発活動を行う	44		24	0	20	0
地区間交流事業	東部8地区の会員が集い情報交換をし、日常活動に活かす。電田ひろばに電車を走らせる	16		15	0	1	0
小計		663	0	570	0	93	0
保健部							
健康まつり事業	地区健康まつりを実施	45		33	0	12	0
健康ウォーキング	春：菜の花ロード散策、草刈り機賃借、消耗品購入 秋：三里山登山(小学校児童登山をかね)、登山道整備	55		50	0	5	0
ふれあいたまり場事業	住民のたまり場のな場所とし、種々のチャレンジ教室を指向する	35		45	23	-10	-23
地産地消拡大事業	当地区で生産される大豆を使った「手作り味噌」づくり	30		95	82	-65	-82
小計		165	0	223	105	-58	-105
体育部							
地区体育祭事業	地区体育祭	350		366	50	-16	-50
世代交流ゲートボール大会事業	各種団体対抗戦による試合、年代別を設け世代交流を行う	105		149	40	-44	-40
ソフトバレーボール大会事業	町内対抗戦による試合、年代別を設け世代交流を行なう	68		72	0	-4	0
地区卓球大会事業	町内対抗戦による試合、年代別を設け世代交流を行なう	38		58	20	-20	-20
ファミリーエンジョイ駅伝大会事業	広い年齢層からの参加を得て、体育に参加する機会を提供するため、町内対抗の駅伝大会を行う	50		29	5	21	-5
小計		611	0	676	115	-65	-115
社会福祉部							
配食サービス事業	独居老人及び寝たきり老人を対象に配食サービスと安否確認の充実を図る	39	10	32	0	7	10
世代間ふれあい交流事業	むかし遊び伝承ゲーム、三世代交流ゲームを行う	20		9	0	11	0
敬老会事業	敬老会、75歳以上300名	370		347	0	23	0
高齢者福祉事業	高齢者ゲートボール大会、SMボーリング大会、スカットボール大会。老人会を中心に運営する。	90		74	0	16	0
福祉ネットワーク事業・潤いのある在宅福祉事業	訪問による見守り支援、ふれあいサロンの実施、子育てサロンの拡大・サポーター養成	200	15	125	0	75	15
高齢者交流事業	90歳以上の高齢者への記念品の贈呈、敬老会対象者への小学生児童からの年賀状発送	95		100	0	-5	0
高齢者福祉用施設整備事業	消耗備品補充、ゲートボール場整備(石灰・にがり 転圧機賃借)	50		48	0	2	0
小計		864	25	735	0	129	25
安全防災部							
北新庄地区防災訓練事業	越前市総合防災訓練(水害想定)に参加する 自主防災訓練を行う。地区民への防災教育を実施	100		68	0	32	0
防犯環境改善事業	青色街路灯の設置	20		13	0	7	0
交通安全・防犯防災広報事業	地区広報誌に災害時に備えて、啓蒙記事を掲載。文化祭時のパネル展示	0		0	0	0	0
降雪時消火栓確保、消火栓・ホース日常点検管理事業	降雪時消火栓周りの除雪、ホース・消火栓の日常点検	0		0	0	0	0

事業名	事業内容	平成22年度		実績		差額	
		事業費	事業収入額	事業費	事業収入額	事業費	事業収入額
防犯巡回・防犯点検診断・年末警戒事業	地区の防犯広報活動、車による巡回、年末年始の夜回り警戒、防犯診断	0		0	0	0	0
防災資機材点検補修事業	防災資機材の点検保守および情報連絡用トランシーバー用電池の定期取替え	10		5	0	5	0
外灯増設事業	通学路を主体に必要な箇所に設置	130		52	0	78	0
小計		260	0	138	0	122	0
生活環境部							
身近な環境を考える事業	自然環境を考え、親子教室を開催する、ひろば整備	33		34	0	-1	0
ふるさと大なべ大会事業	地場の農産物を利用した大鍋を作る。災害時の炊出し訓練も兼ねる	135		105	0	30	0
三里山マップ見直し事業	マップの追補のため、ホームページ開設、ソフト購入	20		21	0	-1	0
菊美どおり整備事業	花苗を植え、維持・管理を行う	0		0	0	0	0
ふるさとに蛍を飛ばそう事業	公民館前の用水路の環境維持	10		7	0	3	0
電田ひろば・なのはなロード維持事業	電田ひろばの除草、間伐材点検、堤防除草、越前水仙選別ツアー、肥料など	200		199	0	1	0
小計		398	0	367	0	31	0
文化教養部							
サマーコンサート事業	小学校の共用スペース「三里山ホール」を使用しコンサートを行う	82		162	0	-80	0
文化祭ふれあい事業	幼児から大人を含めた発表会・展示会を開催する 会場環境の改善。スタッフの連帯感の向上	1,330		1,326	10	4	-10
文化講演会事業	文化講演会を開催する	75		62	0	13	0
ふるさと学習会事業	ふるさとマップを素材に学習会、散策会を行う	21		12	0	9	0
ふるさとの歌を歌う会事業	北新庄小唄、北新庄村の歌、北新庄小学校校歌等を歌う会が歌い継ぎ、文化祭、コンサート等で発表する	91	9	60	4	31	5
日本伝統文化推進事業	日本古来の伝統文化継承のため茶道、華道教室を持つ	59	23	48	6	11	16
水晶学者市川新松先生に学ぶ事業	各種関連勉強会の開催、研究室照明電気料	40	0	18	0	22	0
ふるさとの自然写真集作成事業	3ヵ年計画でふるさと北新庄の自然の風物を写真に記録し住民が共有出来るようにする	58		59	0	-1	0
「北新庄むかしむかし」を読む会事業	20年度に発行した冊子を老若男女集まり読書会を、公民館活動とも連携し行う	22		20	0	2	0
小計		1,778	32	1,768	20	10	11
自治部							
河川環境美化推進事業	(21年度実績額参考)	343		343	0	0	0
防犯灯電気料補助事業	(22年度改定)	463		444	0	19	0
狭隘道路除雪交付金事業	各町内認定距離比例、12回分交付受く	297		921	0	-624	0
基本計画策定事業	小学校体育館改築に関すること、児童センター設置に関すること、地区防災計画策定に関することなど	80		67	0	13	0
小計		1,183	0	1,775	0	-592	0
事務局							
自治振興会運営事業	自治振興会の運営 越前市自治連合会会費(20,000+10,000+160,000)含む	620		516	96	104	-96
広報誌発行・ホームページ作成事業	毎月発行(公民館だよりと共同発行、10回分) ホームページ用サーバースペースの確保	160		147	0	13	0
事務局事務委託事業	事務局事務のうちの主として会計処理・入金および簡易な事務処理・事務連絡業務を委託する	480		480	0	0	0
夜間照明活用・維持事業	夜間照明基本料、修繕積立金	70		20	0	50	0
公民館除雪事業	(降雪時のみ交付、降雪時の駐車スペース確保)	40		45	0	-5	0
事務局拠点整備事業	事務効率改善のための事務機器等の整備・強化	470		485	0	-15	0
小計		1,840	0	1,693	96	147	-96
合計		7,762	57	7,944	336	-182	-280

平成22年度新庄地区地域振興計画実績表（特別事業）

（単位：千円）

事業名	事業内容	平成22年度		実績		差額	
		事業費	事業収入額	事業費	事業収入額	事業費	事業収入額
検討委員会							
コミュニティ維持事業	共同農園を交流の"場"として、老若・新旧住民の連帯・支えあいを強化する。移動弱者の支援を指向する	840		852	0	-12	0
小計		840	0	852	0	-12	0
合計		840	0	852	0	-12	0

平成22年度北新庄地区地域振興計画実績表（総括表）

（単位：千円）

事業名	平成22年度		実績		差額	
	事業費	事業収入額	事業費	事業収入額	事業費	事業収入額
地域ふれあい・拠点事業、自治基本事務、事務局事務（総括表その1）	7,762	57	7,944	336	-182	-280
特別事業（総括表その2）	840	0	852	0	-12	0
合計	8,602	57	8,796	336	-194	-280

寄付金活用事業

（寄付金活用事業）

（単位：千円）

事業名	事業内容	平成22年度		実績		差額	
		事業費	事業収入額	事業費	事業収入額	事業費	事業収入額
寄付金活用事業	公民館増築にあわせ記念特別コーナーを設置の方向で検討中（公民館増築は要望済み）	880		0	0	880	0
小計		880	0	0	0	880	0
合計		880	0	0	0	880	0

平成22年度北新庄地区地域振興事業 収支決算書(案)

【収入の部】

単位:円

項目	予算	決算	備考
前年度繰越金	1,220,209	1,220,209	夜間照明設備修繕準備金(100,000円)含む
市交付金(一般事業)	4,470,000	5,076,000	暫定除雪交付金含む
市交付金(特別事業)	500,000	500,000	5月に個別審査のうえ決定
負担金	2,542,000	2,545,345	区長会、社会福祉協議会助成金 一般コミュニティ事業補助金
寄付金	880,000	925,000	加藤明堂氏、宮本武氏から
補助金	403,000	403,100	青少年健全育成市民会議補助金 浅水川河川敷清掃協力補助金
事業収入	56,500	338,670	志、行事参加料、預金利子など
合計	10,071,709	11,008,324	

【支出の部】

単位:円

項目	予算	決算	備考
(一般事業)	7,761,790	7,943,705	
青少年育成部	662,790	569,822	
保健部	165,000	223,130	
体育部	611,000	675,590	
社会福祉部	864,000	734,750	
安全防災部	260,000	137,540	
生活環境部	398,000	367,197	
文化教養部	1,778,000	1,767,816	
自治部	1,183,000	1,774,616	暫定除雪交付金含む
事務局事務	1,840,000	1,693,244	
(特別事業)	840,000	852,310	
検討委員会	840,000	852,310	コミュニティ維持事業
寄付金活用事業	880,000	0	公民館の増設を待ち記念特別コーナーを設置予定
特別繰越金		880,000	加藤明堂氏からの寄付金未使用分
予備費/繰越金	589,919	1,332,309	夜間照明設備修繕準備金(150,000円)含む
合計①	10,071,709	11,008,324	

本決算書は、関係書類並びに預金通帳等に照らし、適正かつ正確であることを証明します。

平成23年4月6日

監事

監事

石森伊教
牧田峰雄

上記のとおり報告します。

平成23年4月6日

北新庄地区自治振興会 会長

上 嶋 美

平成23年度北新庄地区地域振興計画（案）

1. 計画の期間

平成23年度～25年度

2. 地区の現状

1) 地区の歩み

- 歴史的：明治22年（1889年）・北新庄村、昭和29年（1954年）旧武生市と合併
- 産業基盤整備の完了
 - 浅水川（水無瀬川）の改修（昭和25年～）
 - 灌漑排水事業の完成（昭和36年～）
 - 農耕地の基盤整備の完成（昭和41年～）
 - 道路網の整備（上記基盤整備にあわせ）
 などにより、大規模営農の条件が整うと同時にモータリゼーションへの対応も付随的に進捗したが、集落内には狭隘部分が多く残されている。
- 北陸高速道路開通および武生インターチェンジ設置（昭和51年）
- 南越線廃線（昭和56年）
- 県立武生東高等学校新設開校（昭和62年）
- 武生市立第三中学校校区より万葉中学校校区に変更（平成8年）
- 北新庄小学校校舍改築（平成19年）
- 北新庄小学校夜間照明設置（平成19年）

2) 地区の現状

- 北新庄地区は、越前市の中央部に位置し、人口は23年3月現在2,899人で対平成元年比で39人増加しているが、平成16年度から減少傾向が出てきた。
- 高齢化率は19.6%に達している（平成17年度）が、進捗度合いは市内で最低である。
- 総面積 6.86km² 人口 2,899人 781世帯（平成23年3月1日現在）
- 人口構成（平成17年度国勢調査） 括弧内：平成12年度国勢調査

年少人口（0から14歳）	生産年齢人口（15歳～64歳）	老年人口（65歳以上）
494人（508人）	1782人（1708人）	556人（521人）
17.4%（18.6%）	63.0%（62.4%）	19.6%（19.0%）

- 平均年齢

昭和60年	平成12年	平成17年
37.6才	40.7才	41.3才

- 武生市における就業者数の割合（平成17年国勢調査）

第一次産業就業者割合	第二次産業就業者割合	第三次産業就業者割合
3.41%	42.0%	53.96%

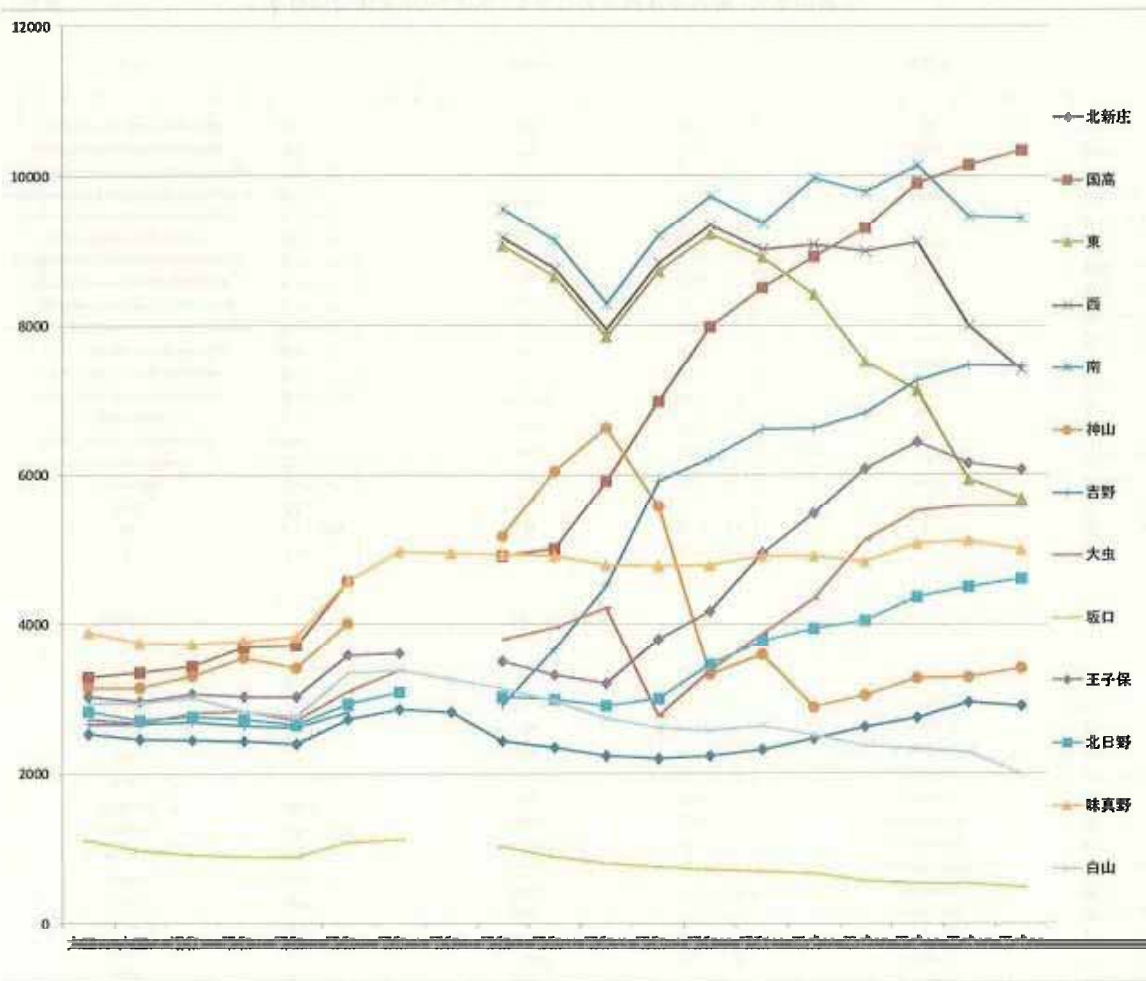
- 参考：農家人口の推移（北新庄地区）

昭和55年	昭和60年	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年
1,795	1,780	1,610	1,545	1,101	1,029

- 次ページ

平成17年度国勢調査結果からみた北新庄の現状と考察

旧武生市13地区の人口の推移(大正9年から平成20年まで)

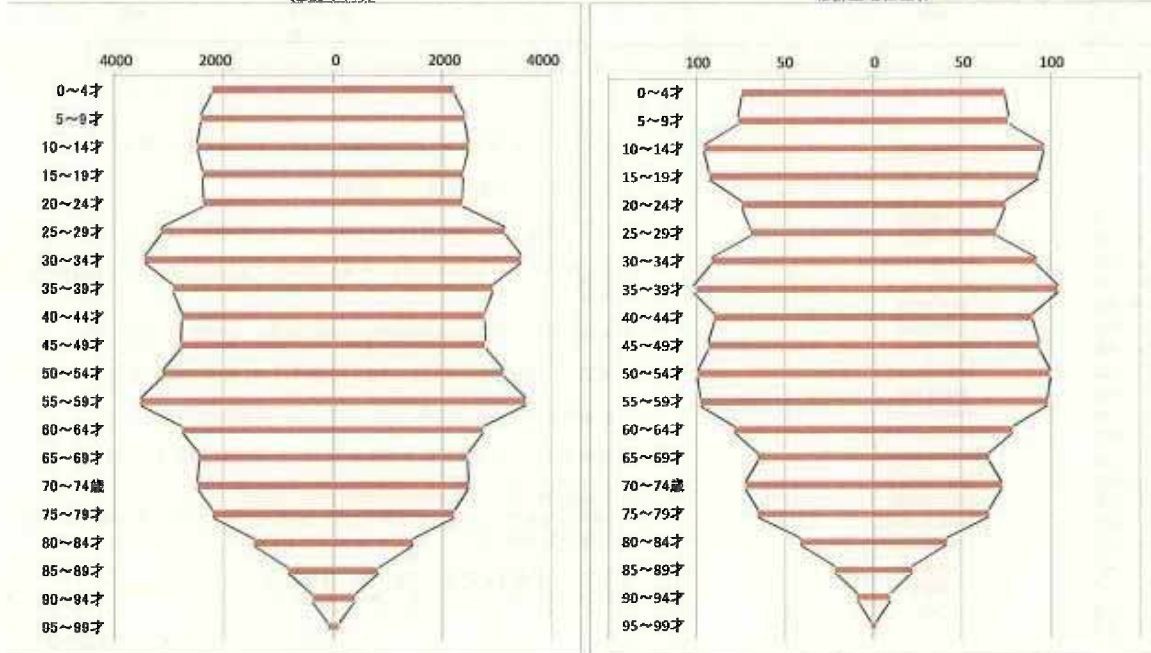


年齢別人口分布(平成17年度国勢調査結果)

横軸:人数

越前市全体

北新庄地区全体

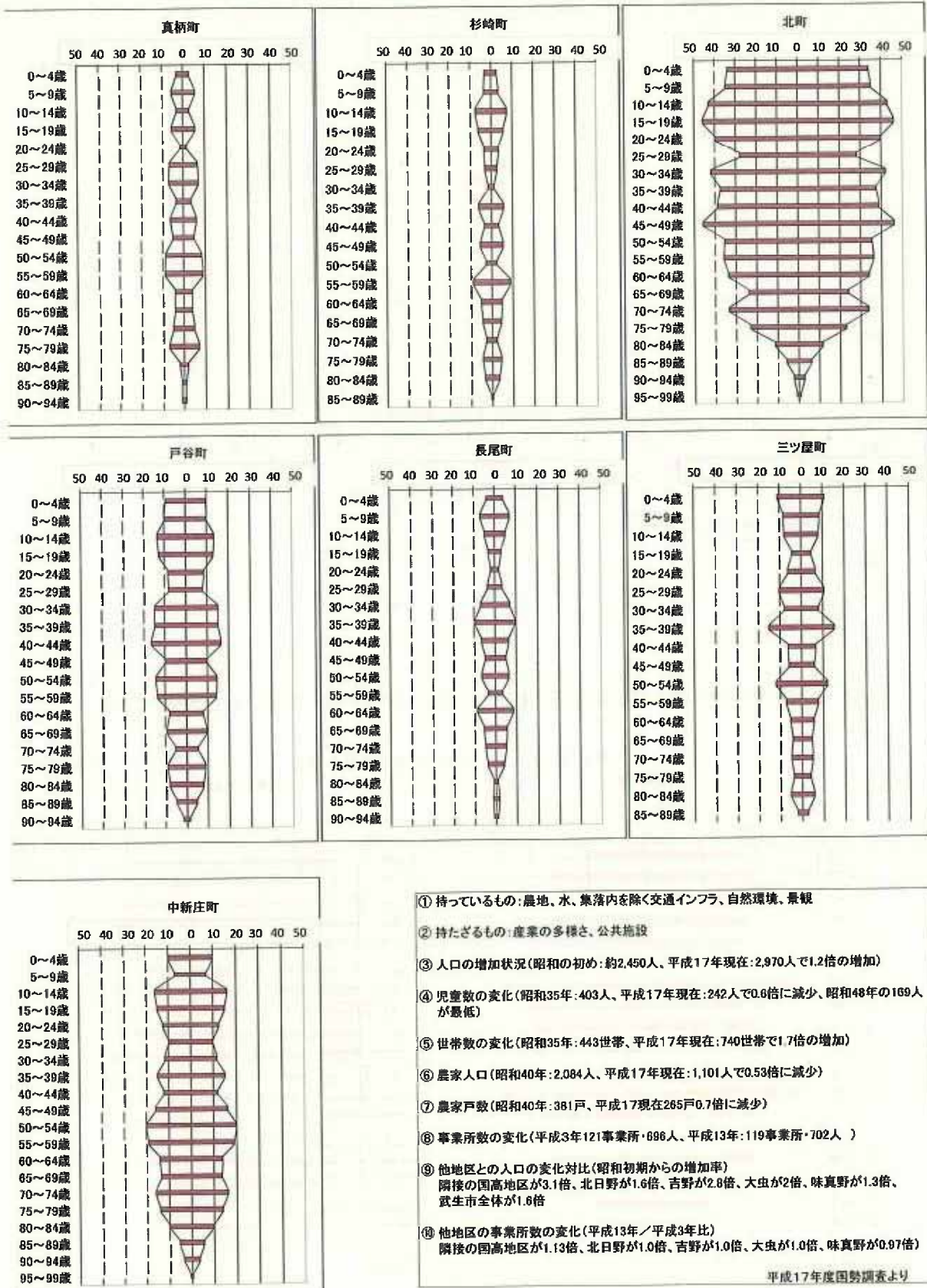


越前市平均年齢:43.1才

北新庄地区平均年齢:41.3才

北新庄地区 町内別年齢別人口分布(平成17年度国勢調査結果)

横軸:人数



- ① 持っているもの: 農地、水、集落内を除く交通インフラ、自然環境、景観
- ② 持たざるもの: 産業の多様さ、公共施設
- ③ 人口の増加状況(昭和の初め:約2,450人、平成17年現在:2,970人で1.2倍の増加)
- ④ 児童数の変化(昭和35年:403人、平成17年現在:242人で0.6倍に減少、昭和48年の169人が最低)
- ⑤ 世帯数の変化(昭和35年:443世帯、平成17年現在:740世帯で1.7倍の増加)
- ⑥ 農家人口(昭和40年:2,084人、平成17年現在:1,101人で0.53倍に減少)
- ⑦ 農家戸数(昭和40年:381戸、平成17年現在265戸0.7倍に減少)
- ⑧ 事業所数の変化(平成3年121事業所・696人、平成13年:119事業所・702人)
- ⑨ 他地区との人口の変化対比(昭和初期からの増加率)
隣接の国高地区が3.1倍、北日野が1.6倍、吉野が2.8倍、大虫が2倍、味真野が1.3倍、
武生市全体が1.6倍
- ⑩ 他地区の事業所数の変化(平成13年/平成3年比)
隣接の国高地区が1.13倍、北日野が1.0倍、吉野が1.0倍、大虫が1.0倍、味真野が0.97倍)

平成17年度国勢調査より

3) 考察：

- 住民の現状に対する満足度は非常に高い（特に、良好な自然環境に恵まれていると感じている。また、人的にも種々の行事・伝統的な付き合い、ボランティアなどによって良好に保たれていると感じている人が多い）
- 新旧住民間のなお一層の交流の深まりを望む声も多い。
- 交通・通信等の都市基盤整備が比較的良好に進み、水と緑の自然環境が守られているので、生産年齢層の働き場が確保できれば、総人口は今後も微増を続けるものと思われる。
- 産業：農業が主産業、しかし、地区内の農業従事者は現在は約110名程度（平成17年国勢調査）で、ほかは他地区への就労となっている。
- 農業外人口の増加：交通網の整備およびさらなる中山間地からの転入などにより、地区内に農地を持たない人口が増加しつつある。（昭和29年：454世帯、現在：781世帯）
- 文化的施設、公園の極端な貧困。しかし、至近に中学から大学が立地している文教地区。
- 観光資源：遺跡が数箇所あるが整備がおこなわれておらず、観光資源とはなっていない。一部製麺事業者が集客能力を持っている現状。
- まだ、防災上・治安上の差し迫った問題を実感している人は少ない。
- 古いしきたり、慣習がのこっていると指摘もあるが、大事に残していくべきであろう。
- 今後、交通弱者（移動手段を持たない人々）が徐々に増えていくことが予想される。

4) 住民自治の取り組み状況

① 住民自治の現状（順不同）

区長会	女性部
育友会	赤十字奉仕団分団
保護者会	自警消防隊連合会
青少年育成推進協議会	地区防犯隊
子ども会育成会	交通安全協会
食生活改善推進員会	消防団分団
運動推進員会	遺族会
体育協会	温交会
スポーツ少年団	こぶたクラブ
福祉連絡会	壮年会連絡協議会
老人クラブ連合会	小さな親切運動北新庄支部

② 自治振興会の状況

- 平成16年3月28日、自治振興会設立総会を開催「平成16年度北新庄地区地域振興計画」を承認
- 設立初年度に当たる16年度は、地区内の各種団体が従来から実施してきた事業を継承することからスタートした経緯もあり、新規に実施した事業は8事業にとどまった。
- 17年度は10事業を新規に実施した。
- 18年度はさらに8事業を新規に実施した。
- 18年度には、発足後3年を経過するのにあわせ、「次期地域振興計画策定事業」により、22団体および児童・生徒のアンケート協力も得て計画を策定した。
アンケート回答総数＝各団体・各部（209名）、児童・生徒（46名）＝計255名
- 19年度はさらに6事業を新規に実施した。
- 20年度はさらに13事業を新規に実施した。
- 21年度はさらに12事業を新規に実施した。
- 22年度はさらに3事業を新規に実施した。
- 18年度の制度発足以来、連続6カ年特別事業を申請し採択されている。
- 21年度電田ひろばと堤防道路をつなぎ、地区を縦断する遊歩道として整備を開始した。
- 電田ひろばは、19年の事業開始以来3カ年をかけようやく本年度一応の完成を見た。
- 新しい地域コミュニティのあり方を模索するなかで、22年度から特別事業として「コミュニティ維持事業」を開始した。本年度はその2年目に当たる。

- 自治部として児童館建設、公民館事務所増築の要望を行った
- 財団法人「自治総合センター」の「宝くじ普及広報費」を財源とする助成金を受け、各種行事の際に着用するユニフォーム（夏・冬用）、法被各50着および文化祭・納涼祭の舞台照明用スポットライトの整備を行った。

3. 地区の課題

はじめに：

農業基盤整備およびモータリゼーションにあわせて整備された基幹道路網、インターチェンジ、国道8号線、また建設が予定される南越駅、いずれからも近い地区の強みを地域振興に結びつける方策を市とともに模索していかなければならない。

- 農外従事者が急激に増加していく中で、旧住民と新住民が環境を楽しみ、誇りを持ちながら共生していくためのふれあいの場、ふれあいのしくみ、共通の利害を確保していく必要がある。
- 幼児、児童を安心して託すことができる施設の充実を望む声が非常に強い。
- 公園の整備を望む声が非常に強い。
- 整備の進んだ道路網によって自動車保有者にとっては非常に便利な地区であるが、子供やお年寄りなどが安全に安心して住み続けるためには商業施設の分散、福祉環境の改善が必要である。
- 降雪期の、除雪・融雪の強化要望が強い。一方、運用改善・自助努力をとる声もある。
- 早急な防災体制の整備。防災資機材の備蓄。
- 域内の企業・法人との交流の場を作る必要がある。
- 企業誘致に対する意見は二分されている。地区としての長期的な視点での方向付けが必要と思われる。
- 今後、交通弱者（移動手段を持たない人々）が徐々に増えていくことが予想される。

4. 地区の将来像、目標

アンケートでは現状に満足し、維持を望む声が多い。しかし、今後予想される道路の整備、交通の至便を生かした企業進出などは必然の変化として、当地区に避けられない変貌を求めてくるものと思われる。その中で恵まれた自然を保全し、これをきっかけに閉鎖的・保守的・依存的な旧態依然とした構造の変革を図り、他の地区民からもこの地区で暮らしたいと思ってもらえる、進出したかと思っている企業からも選ばれ、行政からも選ばれ、何よりも現在住んでいるわれわれ幅広い年齢層・職業層の住民にとって

これからもこの地区に住もう、どうせ住むなら豊かで楽しいこの地区がいい

と思われる地区にするために、住みやすく、生きがいを感じられる地区へと変わり、北新庄地区が越前市の真の中心地区としての役割をはたしていけるように、積極的に市民の立場に立ってその一端を担っていかなければならない。そして、こんな願いを実現するため、

行政が何をしてくれるかでなく、市民が地区のために何ができるかを考え

それぞれの町内あるいは住民一人一人が

- ① 地区にある種をみつけ！（種がなければ新たな種をまき！）
- ② 土づくりや水やりをし！
- ③ 芽が出たら大きく育てる！
- ④ やらなかつたら誰かがやってしまうかもしれない！

を念頭に、住民が一体となって21世紀初頭の地区を創造していくうえで、必要となる長期的な施策の大綱を、アンケート調査及び「地域振興計画検討委員会」における検討の結果、基本構想としてここに示します

- ① 緑や水に恵まれた豊かな自然・美しい景観、自然の中での動植物・土とのふれあい
- ② きれいな空気・水など健康的な生活環境と自然の中でのゆとりある教育環境
- ③ 自然の中での「ゆとり」や「やすらぎ」のある生活
- ④ 新鮮で安全な農産物やそれらを原料とした特産物
- ⑤ 相互扶助的な共同精神（隣人同士の助け合いなど）
- ⑥ 若い夫婦が安心して働き、生活できる環境を整備する
- ⑦ 新旧住民の融和
- ⑧ 三里山を地区民統合の象徴として整備する
- ⑨ 地区を縦断する浅水川の有効活用
- ⑩ 将来想定される戸谷一片屋線の整備など恵まれた交通網、越前市の中心に位置する環境を生かした地区としての変貌が予測されるなか、種々の動向への迅速な対応態勢作り
- ⑪ 安全・安心の向上
- ⑫ 極端に整備の遅れている公園施設の整備（電田ひろばを充実、なのはなロードの整備）

また、上記アンケート結果を踏まえ、20年度から地区区長会を中心とした「創造会議」で

どうせ住むなら生き生き、わくわく北新庄

をキャッチフレーズに、

1. 安全な暮らしが確保された地区
2. 安心して子どもを産み育てられる地区
3. 豊かな自然を守り育てる、水と緑にあふれる地区
4. とともに助け合う、住みよさあふれる地区

を実現するための議論を重ね、一部、上記大綱と重なる部分があるが問題の重要性を表すものとして列記する。

- ① 高齢者に対する真のニーズに基づいた施策の実施
交通弱者への支援策の試行、元気なお年寄りに対する出番づくり
- ② 新旧住民の一層の融和のための仕組みづくり
共同農園の開設
- ③ 子どもたちが安心して通学・遊べる治安のいい地区にする
児童館、幼保一元化施設を望む運動

注：下線は提言を受けて行う具体的施策案

5. 具体的施策の提示

- ・ 目標（動員数、費用など）
 - ・ 予算（本予算、寄付、売り上げ等）
 - ・ 予定日
 - ・ 実施体制（できるだけ多くの参加を求める）
 - ・ 結果の評価を行なったうえで次年度計画に反映する
- 1) ・ 緑や水に恵まれた豊かな自然・美しい景観の保全、自然のなかでの動植物・土とのふれあい
 - ・ 公園施設の整備
 - ・ 地区を縦断する浅水川の有効活用
 - ・ 三里山を地区民統合の象徴として整備する
 - ① 電田ひろば・浅水川なのはなロード維持管理事業
 - ② 菊美どおり整備事業
 - ③ 蛍の川維持事業
 - ④ 公民館駐車場融雪配管設置事業*
 - 2) ・ きれいな空気・水など健康的な生活環境と自然の中でのゆとりある教育環境の保全
 - ・ 相互扶助的な共同精神

・新旧住民の融和

- ① 敬老会事業
- ② 世代間ふれあい交流事業
- ③ 高齢者福祉事業（軽スポーツ）
- ④ 世代交流ゲートボール大会事業
- ⑤ 地区体育祭事業
- ⑥ 文化祭ふれあい事業
- ⑦ 文化講演会事業
- ⑧ サマーコンサート
- ⑨ ソフトバレーボール大会事業
- ⑩ ファミリーエンジョイ駅伝大会事業
- ⑪ 地区卓球大会事業
- ⑫ 男性チャレンジ大なべ大会事業
- ⑬ 健康ウォーキング事業
- ⑭ ふるさと学習会
- ⑮ 健康まつり
- ⑯ 小学校スキー教室＊
- ⑰ 納涼祭
- ⑱ 高速道路周辺美化事業

3) 地域の歴史・文化の継承および文化教養の推進

- ① 市川鉱物研究室収蔵品の越前市記念公会堂での展示会の開催＊
- ② 水晶学者市川新松先生に学ぶ事業
- ③ 市川鉱物研究室収蔵品の評価結果を見て行政・企業に働きかけ
- ④ ふるさとの自然写真集作成事業
- ⑤ ふるさと踊り推進事業＊
- ⑥ 「北新庄むかしむかし」を読む会事業
- ⑦ 日本文化推進事業（華道、茶道等教室）

4) 新鮮で安全な農産物やそれらを原料とした特産物などによる地場産業の育成

- ① 地産地消拡大事業
- ② 共同農園作物を学校給食材料として利用してもらう＊
- ③ 親子料理教室
- ④ 小学校そば会、保育園餅つき＊

5) 相互扶助的な共同精神（隣人同士の助け合いなど）

- ・ 若い夫婦が安心して働き、生活できる環境を整備する
 - ・ 安全安心の向上
 - ・ 新旧住民の融和
- ① お年寄りの真の要望を把握する（特別事業の中で実施） ＊
 - ② 移動困難者への支援の在り方の検討（特別事業の中で実施） ＊
 - ③ “のろっさ”バス運賃の補助（区長会とタイアップ、特別事業の中で実施） ＊
 - ④ いいまち（街・町）宣言（役割、使命の再認識）（特別事業の中で実施） ＊
 - ⑤ 配食サービス事業（事業者にも働きかけ充実をはかる） ＊
 - ⑥ 福祉ネットワーク事業・潤いのある在宅福祉事業
 - ⑦ 高齢者交流事業（長寿記念品、年賀状送達）
 - ⑧ 不良行為防止・青少年啓発事業
 - ⑨ 地区納涼祭
 - ⑩ 男性チャレンジ大なべ大会事業（再掲）
 - ⑪ 積雪時の通学路確保事業＊
 - ⑫ 放課後子供プラン支援事業
 - ⑬ こそだてサロン
 - ⑭ 高速道路周辺環境浄化事業（農地水を活用し拡大）

- ⑮ 外灯増設事業
- ⑯ 防犯巡回・防犯点検診断・年末警戒事業
- ⑰ ふれあいたまり場事業
- ⑱ 降雪時消火栓確保、消火栓・ホス日常点検管理事業
- ⑲ 地区防災計画策定事業（勉強会実施・市レベル研究会発足）
 - 北新庄地区防災訓練事業
 - 防災資機材点検事業（トランシーバー交換用電池、非常用発電定期運転）
 - 防犯パトロール事業
 - 夜間照明活用・維持事業
 - 広報誌発行・ホームページ作成事業
 - タイムカプセル事業 *
 - 母親クラブ後継事業（各種事業のなかで、母親クラブが実施していた内容を継承する）*

6) 種々の動向への迅速な対応態勢作り

- ① 自治部を中心とした基本計画策定事業

7) 特別委員会を設置し検討・実施を行っている事業

- ① コミュニティ維持事業（2カ年の特別事業の2年目）

8) 寄付金活用事業

現段階では、公民館の増設に合わせ実施することとし22年度計画をそのまま継承する
具体的な内容については増設計画と合わせ検討する

6. 事業計画

1) 基礎・協働事業、地域ふれあい事業等の運営方針に関する基本計画

別紙1：「平成23年度北新庄地区地域振興計画総括表その1（平成23年度～平成25年度）」
のとおり

2) 地域特別事業の運営方針等に関する基本計画

別紙2：「平成23年度北新庄地区地域振興計画総括表その2（平成23年度～平成25年度）」
のとおり

3) 事業の収支に関する計画

別紙3：「平成23年度北新庄地区地域振興事業 収支予算書」のとおり

7. 結論

- 1) 8年目であるが、多方面からの支援を得て、4粒の新たな種を準備できた。
- 2) 事業推進主体、参加者の多様化、柔軟化により住民間の交流の活発化が期待できる。

検討および運動の結果を次年度計画に反映させる。

以上

(参考資料)

北新庄地区の主な事業・行事の実施時期について

北新庄地区自治振興会のホームページURL：<http://www.echizen.ed.jp/~kitasinjo.ko/>

(別紙1)

平成23年度北新庄地区地域振興事業計画総括表その1 (平成23年度～平成25年度)

(一般事業)

(単位：千円)

事業名	事業内容	平成23年度		平成24年度		平成25年度	
		事業費	事業収入額	事業費	事業収入額	事業費	事業収入額
青少年育成部							
1	放課後子供プラン支援事業						
	「自治会活動のための保険」に一括加入する	135		135		135	
2	親子スキー教室事業	60		60		60	
	小学校・育友会・スキー指導者が一体となって続けてきたスキー体験教室のバス代を助成						
3	不良行為防止・青少年啓発事業	60		60		60	
	のぼり旗設置、特定箇所のパトロール地区の大規模イベント等の機会を捉え啓発活動を行う						
4	地区納涼祭事業	325		325		325	
	納涼祭(集客目標700名)						
5	高速道路周辺環境浄化事業	0		0		0	
	高速道路側道周辺環境浄化						
6	小学校周辺除雪事業	10		10		10	
	大雪時学校周辺除雪の呼びかけ						
7	子育てサロン環境整備事業	30		30		30	
	21年度に集中整備した環境の維持、改善						
8	タイムカプセル事業	50		50		50	
	タイムカプセル事業、8年前のカプセル発掘						
小計		670	0	670	0	670	0
保健部							
1	健康づくり事業	100		75		75	
	地区健康まつりを実施、健診勸奨、健康教室、広報「赤ちゃん抱っこ」に協力、町内での健康教室試行						
2	健康ウォーキング	55		55		55	
	春：菜の花ロード散策 秋：小学校児童登山をかねた三里山登山、登山道整備						
3	ふれあいたまり場事業	50		50		50	
	住民のたまり場的な場所とし、種々のチャレンジ教室を指向する						
4	地産地消拡大事業	30		30		30	
	当地区産の大豆を使った「手作り味噌」づくり 共同農園たまねぎ栽培、そばうち体験						
小計		235	0	210	0	210	0
体育部							
1	地区体育祭事業	350		350		350	
	地区体育祭						
2	世代交流ゲートボール大会事業	105		105		105	
	各種団体対抗戦による試合、年代別を設け世代交流を行う						
3	ソフトバレーボール大会事業	70		70		70	
	町内対抗戦による試合、年代別を設け世代交流を行なう						
4	地区卓球大会事業	35		35		35	
	町内対抗戦による試合、年代別を設け世代交流を行なう						
5	ファミリーエンジョイ駅伝大会事業	50		50		50	
	広い年齢層からの参加を得て、体育に参加する機会を提供するため、町内対抗の駅伝大会を行う						
小計		610	0	610	0	610	0
社会福祉部							
1	配食サービス事業	40	10	40	10	40	10
	独居老人及び寝たきり老人を対象に配食サービスと安否確認の充実を図る						
2	世代間ふれあい交流事業	20		20		20	
	むかし遊び伝承ゲーム、三世交流ゲームを行う 老人会を主体とした保育園での餅つきの支援						
3	敬老会事業	350		350		350	
	敬老会、75歳以上300名						
4	高齢者福祉事業	90		90		90	
	高齢者ゲートボール大会、SMボーリング大会、スカットボール大会。老人クラブを中心に運営する。						
5	福祉ネットワーク事業・潤いのある在宅福祉事業	180	15	180	15	180	15
	訪問による見守り支援、ふれあいサロンの実施、子育てサロンの拡大・サポーター養成						
6	高齢者交流事業	95		95		95	
	90歳以上の高齢者への記念品の贈呈、敬老会対象者への小学生児童からの年賀状発送						
7	高齢者福祉用施設整備事業	30		30		30	
	消耗備品補充						
小計		805	25	805	25	805	25
安全防災部							
1	北新庄地区防災訓練事業	100		100		100	
	越前市総合防災訓練(6月26日予定) 参加に合せ、自主防災訓練を行う						
2	交通安全・防犯防災広報事業	0		0		0	
	地区広報誌に災害時に備えて、啓蒙記事を掲載。文化祭時のパネル展示						
3	降雪時消火栓確保、消火栓・ホース日常点検管理事業	0		0		0	
	降雪時消火栓周りの除雪、ホース・消火栓の日常点検						
4	防犯巡回・防犯点検診断・年末警戒事業	0		0		0	
	地区の防犯広報活動、車による巡回、年末年始の夜回り警戒、防犯診断						
5	防災資機材点検補修事業	15		15		15	
	防災資機材の点検保守および情報連絡用トランシーバー用電池の定期取替え 通信機電波使用料						
6	外灯増設事業	130		130		130	
	通学路を主体に必要な箇所に設置						
小計		245	0	245	0	245	0

事業名	事業内容	平成23年度		平成24年度		平成25年度	
		事業費	事業収入額	事業費	事業収入額	事業費	事業収入額
生活環境部							
1 身近な環境を考える事業	自然環境を考え、親子教室を開催する	30		30		30	
2 ふるさと大なべ大会事業	地場の農産物を利用した大鍋を作る。災害時の炊出し訓練も兼ねる	135		135		135	
3 菊美どおり整備事業	花苗を植え、維持・管理を行う	0		0		0	
4 ふるさとに蛍を飛ばそう事業	公民館前の用水路の環境維持	10		10		10	
5 電田ひろば・なのはなロード維持事業	電田ひろばの除草、目土補給、間伐材点検、仕切りフェンス設置、堤防除草、種まき、施肥など	200		200		200	
小計		375	0	375	0	375	0
文化教養部							
1 サマーコンサート事業	小学校の共用スペース「三里山ホール」を使用しコンサートを行う	85		67		67	
2 文化祭ふれあい事業	幼児から大人を含めた発表会・展示会を開催する 会場環境の改善。スタッフの連帯感の向上	330		300		300	
3 文化講演会事業	文化講演会を開催する	60		60		60	
4 ふるさと学習会事業	ふるさとマップを素材に学習会、散策会を行う	20		16		16	
5 ふるさとの歌を歌う会事業	北新庄小唄、北新庄村の歌、北新庄小学校校歌等を歌う会に文化祭、コンサート等で披露してもらう	25	0	25	0	25	0
6 日本伝統文化推進事業	日本古来の伝統文化継承のため茶道、華道教室を持つ	55	22	50	23	50	23
7 水晶体者市川新松先生に学ぶ事業	各種関連勉強会の開催、研究室照明電気料 展示会協力	40		40		40	
8 ふるさとの自然写真集作成事業	ふるさと北新庄の自然の風物写真集を刊行し、住民が共有出来るようにする 財団助成申請	350		0		0	
9 「北新庄むかしむかし」を読む会事業	20年度に刊行した冊子を老若男女集まり読書会を、公民館活動とも連携し行う	35		13		13	
10 ふるさとの踊り促進事業	納涼祭や敬老会などに発表し、一緒に踊ってもらい、北新庄の踊りを普及する	20		20		20	
小計		1,020	22	591	23	591	23
自治部							
1 河川環境美化推進事業	(23年度から減額、配分方法変更)	206		206		206	
2 防犯灯電気料補助事業	(22年度改定、2年間額固定)	444		444		444	
3 狹隘道路除雪交付金事業	(降雪時のみ交付、3回分、各町内実績勘案:市指定額)	230		230		230	
4 基本計画策定事業	小学校体育館改築に関すること、児童センター設置に関すること、地区防災計画策定に関する事など	90		90		90	
小計		970	0	970	0	970	0
事務局							
1 自治振興会運営事業	自治振興会の運営 越前市自治連合会会費 (20,000+10,000+139,000)含む	620		620		620	
2 広報誌発行・ホームページ作成事業	毎月発行(公民館だよりと共同発行、10回分) ホームページ用サーバースペースの確保	160		160		160	
3 事務局事務委託事業	事務局事務のうちの主として会計処理・入出金および簡易な事務処理・事務連絡業務を委託する	420		360		360	
4 夜間照明活用・維持事業	夜間照明基本料(20,000)および 修繕積立金(50,000:22年度末で累積150,000円)	70		70		70	
5 公民館除雪事業	(降雪時のみ交付、降雪時の駐車スペース確保)融雪配管	40		40		40	
6 事務局拠点整備事業	事務効率改善のための事務機器等の整備・強化	470		470		470	
小計		1,780	0	1,720	0	1,720	0
合計		6,710	47	6,196	48	6,196	48

(別紙2)

平成23年度新庄地区地域振興事業計画総括表その2 (平成23年度～平成25年度)

(特別事業)

(単位：千円)

事業名	事業内容	平成23年度		平成24年度		平成25年度	
		事業費	事業収入額	事業費	事業収入額	事業費	事業収入額
特別委員会							
1 コミュニティ維持事業	共同農園を交流の"場"として、老若・新旧住民の連帯・支えあいを強化する。移動弱者の支援を指向する	840		100		100	
小計		840	0	100	0	100	0
合計		840	0	100	0	100	0

平成23年度北新庄地区地域振興事業計画事業費総括表 (平成23年度～平成25年度)

(単位：千円)

事業名	平成23年度		平成24年度		平成25年度	
	事業費	事業収入額	事業費	事業収入額	事業費	事業収入額
一般事業 (総括表その1)	6,710	47	6,196	48	6,196	48
特別事業 (総括表その2)	840	0	100	0	100	0
合計	7,550	47	6,296	48	6,296	48
※必要自己財源≧事業費合計×0.2	1,510	0	1,259	9	1,259	0

寄付金活用事業

(寄付金活用事業)

(単位：千円)

事業名	事業内容	平成23年度		平成24年度		平成25年度	
		事業費	事業収入額	事業費	事業収入額	事業費	事業収入額
寄付金活用特別委員会							
1 寄付金活用事業	公民館増設時に記念特別コーナーを設置する	880		0		0	
合計		880		0		0	

(別紙3)

平成23年度北新庄地区地域振興事業 収支予算書

【収入の部】

単位:円

項 目	平成23年度	備 考
前年度繰越金	1,332,309	夜間照明設備修繕準備金(150,000円)含む
市交付金(一般事業)	4,394,000	暫定除雪交付金(230,000円)含む
市交付金(特別事業)	500,000	2カ年継続事業
負担金	1,812,000	区長会、社会福祉協議会助成金 財団助成金
特別繰越金	880,000	加藤明堂氏よりの寄付金繰越金
補助金	504,000	青少年健全育成市民会議補助金 浅水川河川敷清掃協力補助金、母親クラブ後継事業
事業収入	47,000	
合 計	9,469,309	

【支出の部】

単位:円

項 目	平成23年度	備 考
(一般事業)	6,710,000	
青少年育成部	670,000	
保健部	235,000	
体育部	610,000	
社会福祉部	805,000	
安全防災部	245,000	
生活環境部	375,000	
文化教養部	1,020,000	
自治部	970,000	暫定除雪交付金(230,000円)含む
事務局事務	1,780,000	越前市自治連合会会費(169,000円)含む
(特別事業)	840,000	
特別委員会	840,000	コミュニティ維持事業
事業費総計	7,550,000	(一般事業) + (特別事業)
寄付金活用事業	880,000	公民館増設時に記念特別コーナーを設置する
(予備費)	1,039,309	
合 計①	9,469,309	

自己負担率

単位:円

項 目	金 額	備 考
前年度繰越金②	1,332,309	
市交付金(一般事業)	4,394,000	
市交付金(特別事業)	500,000	
自己財源	負担金	1,812,000
	寄付金	880,000
	事業収入	47,000
	小 計③	2,739,000
自己財源比率(%)④	33.66%	④=③÷(①-②)×100

平成23年度北新庄地区の主な事業・行事の実施時期について

事業名	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
自治振興会総会	4/24(木)	4/23(木)	4/22(木)	4/21(木)
菜の花ロードウオーキング		4/26(日)		
地域ミーティング	4/18(金)	5/29(金)	5/14(金)	6/3(金)
春季スポーツ大会	6/1(日)	5/17(日)	5/16(日)	5/15(日)
地区体育祭	5/18(日)	5/24(日)	5/23(日)	5/22(日)
同予備日	5/25(日)	5/31(日)	5/30(日)	5/29(日)
サマーコンサート	7/9(木)	7月9日(木)	7月9日(金)	7月8日(金)
高速周辺環境浄化	7/12(土)	7/11(土)	7/10(土)	7/9(土)
市川鉱物研究室展示会				7/20~9/4
納涼祭	8/2(土)	8/1(土)	7/31(土)	7/30(土)
文化講演会	9/6(土)	11/14(土)	8月13(金)昼	8月14(日)午後
世代交流ゲートホール大会	8/24(日)	8/23(日)	8/22(日)	8/21(日)
越前市総合防災訓練	11/16(日)	8/30日(日)	8/29(日)	6/26(日)
北新庄地区防災訓練	11/16(日)			6/26(日)
敬老会	9/21(日)	9/20(日)	9/19(日)	9/18(日)
地区俳句大会	10/4(土)	10/3(土)	10/2(土)	10/1(土)
ファミリーエンジョイ駅伝大会	10/12(日)	10/11(日)	10/10(日)	10/9(日)
高齢者ゲートホール大会	10/16(木)	10/29木	10/14(木)	10/13(木)
文化祭	10/18/19(土日)	10/17/18(土日)	10/16/17(土日)	10/15/16(土日)
防災資機材点検補修		10/24(土)	10/23(土)	10/22(土)
三里山登山(健康ウオーキング)	11/2(日)	11/1(日)	10/31(日)中止	10/30(日)
ソフトバレーボール大会	11/16(日)	11/22(日)	11/21(日)	11/20(日)
大鍋大会	11/16(日)	11/22(日)	11/21(日)	11/20(日)
健康まつり	11/16(日)	11/22(日)	11/21(日)	11/20(日)
SMボーリング大会	2/12(木)	2/18(木)	2/10(木)	2/9(木)
卓球大会	2/22(日)	2/28(日)	2/27(日)	2/26(日)
スカットボール大会	3/26(木)	3/27(木)	3/26(土)	3/24(土)
菜の花ロードウオーキング			3/27(日)	3/25(日)

わたしたちの誓い

—越前市民憲章—

わたしたちは、恵まれた自然と輝かしい伝統にはぐくまれた越前市民です。

この郷土を愛し、心と力をあわせ、なおいつその発展をめざすため、次のことを誓います。

- 1 わたしたちは、日野の峰のように、
高い理想をいただき、豊かな未来をきずきます。
- 1 わたしたちは、日野の流れのように、
うるおいと安らぎのある環境をつくります。
- 1 わたしたちは、桜の木のように、
力強くすこやかに成長します。
- 1 わたしたちは、菊の花のように、
やさしきと思いやりをもって助けあいます。
- 1 わたしたちは、国府の文化と匠たくみの技を生かし、
学びの輪をひろげ、世界にはばたきます。

東日本大震災の一日もはやい復興を祈りましょう